

淀協・ファルマHPH委員会ニュース

# 2020年10月号 よどふあるの友



『よどふあるの友』は、淀協・ファルマHPH委員会と西淀川・淀川健康友の会が共に取り組むHPH活動について、様々な情報を発信したり、活動を報告するニュースです。名前は、淀協、ファルマプラン、健康友の会の名前と健康友の会の発行する『健康の友』にあやかりました。



## 禁煙学習会開催！



よどふあるとの皆様！

スッカリ秋めいて来ましたね！気づけば今年もあと3ヶ月。今年は世界中がコロナにより多大な影響が及んだ年となり、皆様にとって、記憶に残る年になることでしょう。コロナ禍だからこそ、皆んなで協力して、明るく健康的に過ごせるようにしたいものですね！

淀協では、コロナ感染の重症化のリスクにもなる喫煙に対して、例年にも増して禁煙支援アプローチに、重点を置いて取り組んでおります。

入院患者の喫煙の有無を確認し、電子カルテに登録したり、HPH委員メンバーで月替りに担当を決め、入院患者の喫煙者に禁煙支援を実施しております。

禁煙支援の一環として9月17日、西淀病院1階食堂で、職員・患者・地域の方々を対象とし、禁煙の学習会を行いました。

今回の学習会に参加したのは職員のみでしたが、喫煙行動を見つめ直し、禁煙への行動変容のきっかけになるために、我々医療従事者がどのように支援するか意見交換を行いました。



写真：右上西淀病院のHPH委員の皆さん  
下3枚は学習会の様子



## タバコ代UP！今がチャンス！



タバコの値段が10月から上がったのをご存知でしょうか？タバコの値段が上がることは禁煙のきっかけになる事が知られています。

是非、皆さんで、喫煙者に禁煙の働きかけをお願いします。

次回の学習会は11月19日木曜15時から食堂で行います。

地域の皆さん、友の会の皆さん、喫煙の有無は問いません。タバコの害について、一緒に学んでみませんか？是非ご参加お待ちしております。  
(千北診療所副所長 野口 愛)



スワンスワンポイ捨てカウンター

# 4455本

前回から500本増！総重量約2kg

発行：〒555-0024 大阪市西淀川区野里3-5-22

淀協・ファルマHPH委員会

TEL (06)6471-0496(代表)





## 大阪ファルマプランでの 「地域学習会」の取り組みについて

現在、ファルマでは12薬局を運営していますが、すずらん薬局とあおぞら薬局三国店以外の10薬局で健康サポート薬局の基準適合を受けています。健康サポート薬局は、未病対策や患者・地域の健康増進活動などの「健康サポート機能」と、処方箋の一元管理や在宅訪問や医療介護連携などの「かかりつけ機能」の2つの機能を発揮することが求められています。私たちは健康サポート機能の取り組みのひとつとして、「地域学習会」に取り組んでいます（写真）。これは、薬局利用者や地域住民向けに定期的に開催している健康・病気やお薬に関する情報の勉強会であり、HPHでいうところの患者・地域住民のヘルスリテラシーを高める取り組みです。あおぞら薬局では、2007年8月から開催しており、現在、ファルマの健康サポート薬局では年に1～2回の定期開催を行っています。残念ながら、今年度は新型コロナの影響で、十分な開催ができない状況にあります。

2017年9月に、あおぞら薬局での「地域学習会」の開催が10周年を迎えたことから、これまでの参加者を対象に、「地域学習会」に参加しての効果についてアンケート調査を行いました。アンケートは、薬局で住所を把握している209人にお送りし、死亡・転居を除いた187人より91人（回収率：48.7%）より回答を得ました。アンケートでは「地域学習会」に参加したことで、

ご自身のお薬や健康に対する意識や行動に変化があったかについて聞いたところ、「変化あり」（すごく変わった、概ね変わった）と回答された方が全体の56.0%（ $p=0.0128$ ）で、「変化なし」（あまり変わらない、ほとんど変わらない）が30.8%、「どちらでもない」が12.1%、「未回答」が1.1%という結果で、統計学的に有意に「地域学習会」が参加者のお薬や健康に対する意識や行動に影響を与えていることが明らかとなりました。また、参加された回数が増えるごとに、「変化あり」の割合も高くなることが明らかとなりました

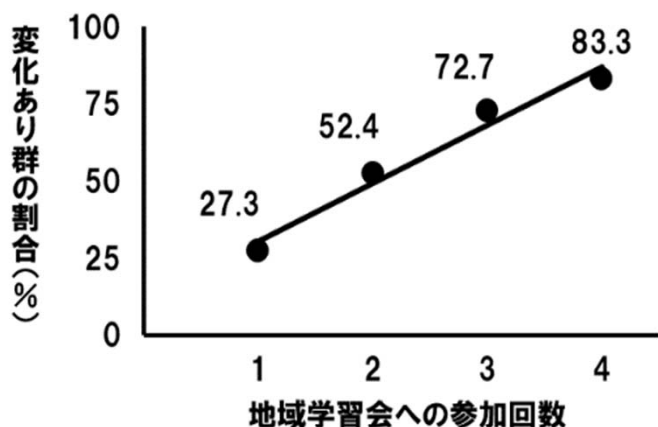


図 地域学習会への参加回数と「変化あり」の割合の相関関係

を示しており、健康サポート薬局が薬局利用者や地域住民のヘルスリテラシーを向上させるために重要な役割があることを明らかにしました。この内容は薬学関係の学会である医療薬学会の会誌『医療薬学』に学術論文として掲載されました。

ファルマでの引き続き全薬局での健康サポート薬局の基準適合をめざし、薬局利用者・地域住民のヘルスリテラシーを向上させる取り組みを強めていきたいと考えています。

（一般社団法人 大阪ファルマプラン 廣田憲威）

写真：あおぞら薬局での「地域学習会」の様子



よけ  
も  
い  
10月号